

向暑の候、皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃、本校教育活動にご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。

私たちの木崎小学校は、今年度、創立150周年を迎えております。そして、本日はその開校記念日です。

折角の機会なので、木崎小学校の歴史を簡単にご説明いたします。

木崎小学校は、今から150年前、明治7年（1874年）に、学校の南側の寺院「長覚院」で始まりました。同年5月21日に、開校式が行われたことから、この日を開校記念日としています。

開校当時は、「木崎小学校」という名称ではなく、「領家学校」といわれていました。当時、先生は1人、子どもはわずか48人でした。子どもの数が少なかったのは、この周辺の家屋は少なく、住む人もわずかだったということです。また、女兒は学校に行かず家事を営んでいたのも理由の一つです。

その後、木崎小学校に通う子どもの数は少しずつ増えていきました。「領家学校」から15年後には、「木崎尋常小学校」と学校名が変わりますが、授業料が必要でしたので、学校に行きたくても行けな

い子どももいたようです。

その後、社会の変化や教育制度の変更に伴って、「木崎尋常小学校」から、「木崎尋常高等小学校」「浦和第三尋常高等小学校」「浦和市第三国民学校」「浦和市木崎国民学校」などと校名が変わっていきます。

そして、77年前の昭和22年4月に、今の「木崎小学校」という名称になりました。この頃の木崎小学校では、児童数が2000人を超え、1学級も50人以上でした。授業は午前と午後の2部制でした。

この後、まず、北浦和小学校が、続いて上木崎小学校、針ヶ谷小学校、大東小学校が作られました。木崎小学校から分かれていった学校がたくさんあります。

今年、木崎小学校は、領家学校から数えて150年目を迎えました。木崎小学校は、この地域に住まわれる方々に愛され、支えられてまいりました。おかげさまで、今日というハレの日を迎えることができました。深く感謝申し上げます。

木崎小学校は、これからも地域の皆様方とともに、200年、300年と歩んでいきます。今後も変わらぬご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。

最後に、周年記念事業については、創立150周年記念事業実行委員会やPTA、青少年育成会を始め多くの方々に御尽力いただいております。ありがとうございます。

今週の記念事業といたしましては、

- 1 「創立150周年記念コンサート（日本フィルハーモニー交響楽団）」／5月20日（月）
- 2 「記念クリアファイル」配付／5月21日（火）
- 3 「木崎小学校をお祝いする会（代表委員会）」／5月21日（火）
- 4 「航空写真撮影、集合写真撮影」／5月23日（木）

を実施いたします。思い出深い1週間となることを期待しております。ご理解ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。